



国体に向かってJump

— 県立若松女子高等学校 —

若女の伝統ある新体操部は、リボンやボールの団体演技を中心に連日熱心な練習を続けている。振り付けやそれに合わせる曲の選定、チームワークを高めるための工夫など若女のOGの協力もあり、強化選手を中心にきめ細かな努力を重ねている。今年は、1・2年生中心の若々しいチームが編成された。来年の国体に向けて実力の大きな飛翔が望まれる。

こころ豊かに

～さわやかスポーツ・美しくたくましく～

心はずんでワン・ツウ・スリー

— 県立平養護学校 —

「がんばるぞ!」「オーツ」
「しまっていくぞ!」「オーツ」

思わず大きな掛け声を張り上げ、ボールを追う。

体がついていなくても、ゲーム運びのいいふうせんバレーボールは、つつり込まれる絶好の動作体験。そして、合言葉は「勝敗よりも、みんな楽しく!」



ゴールポストめがけて

ジャンプシュート・ステップシュート

— 石川町立石川小学校 —

わたしたちの町、石川町では「ふくしま国体」のハンドボール競技が開催されます。本校でも教育目標である「心豊かで すすんで とりくみ やりぬく子ども」の具現化と、子どもたちの健全育成をめざし、ハンドボール部を作りました。子どもたちは、国体開催の刺激を受け、毎日練習に励んでいます。